

機能一覧

カテゴリ	機能名	説明	
アプリ作成	アプリの作成	アプリを作成できます。シート（＝画面）を複数作成して、1つに兼ねることでアプリとなります。	
	データ項目から自動シート生成	データ項目を定義すると自動的にシートを作成できます。	
	Excelの読み込み	Excelを読み込んでアプリを作成できます。（画面レイアウトと関数が読み込まれます）	
	ノンプログラミングでシート作成	表計算のようにレイアウト作成	表計算ソフトのように見た目のレイアウトを作成できます。
		表計算の数式と関数利用	表計算ソフトのように数式や関数を利用してシートを作成することができます。入力チェックもできます。（必須。桁数・文字・日付・数字など）
		ボタンやリストなどの配置	シートにボタンやリスト、チェックボックス、画像などを配置できます。
		セルやシートの動作を定義	ドラッグ＆ドロップ操作で”動作”を定義できます。動作とはボタンなどを押下したときに以下の定義が可能となります。・セルに対して値をセット・取得・セルに対して行・列の非表示・表示・シート間を遷移することです。
		データ更新・取得	データベースの読み書き、外部データベースとの連携、Web APIの呼び出しによって、データの要素及び取得を行うことができます。複数ユーザーが同じデータを同時に更新しないように制限することも可能です。
		帳票印刷	シートで帳票レイアウトを作成して印刷することができます。
		メール送信	指定したアドレスにメールを送信することができます。
		グラフの表示	棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、散布図を表示することができます。また複数種類のグラフを同じグラフ上に表示することができます。
	CSVファイル	CSVファイルのインポート（読み込み）、エクスポート（書き込み）ができます。	
	クロス集計	縦軸や横軸、データ軸を自由に選択して帳票を作成できます。	
アプリ部品化	汎用的な機能を持つアプリを他アプリから呼び出すことで、一度作成した機能を色々なアプリで共通的に利用することができます。		
動作検証・テスト	アプリ作成・テスト時と公開時に参照するテーブルを切り替えることができます。これにより、公開中のアプリに影響なくアプリ作成やテストを進めることができます。		
アプリ共有	アプリの公開通知	共有する範囲を限定してアプリを公開できます	
	アプリのバージョン管理	強制的に利用者に対してアプリをアップデートします。また、過去のバージョンに戻すこともできます。	
	アプリ一覧の階層化、カテゴリ分け	アプリを階層を持たせたフォルダに入れてカテゴリ分けをすることができます。	
アプリ利用	公開アプリの実行	公開されたアプリを利用できます	
	オフライン時に実行	PCがオフライン状態でもアプリの起動ができます。また、入力中のデータをローカルPCへの一時保存ができます。	
	Excelとのコピー＆ペースト	Excelからデータをコピー＆ペースト、またCELIFからデータをコピー＆ペースト可能です。	
	印刷とExcel出力	実行中のシートから印刷及びExcelへの出力ができます。	
	アプリをリンクから起動	ブラウザのリンクからアプリを起動できます。OSのタスクスケジューラからも実行することができるため、決められた時間に行うタスクの自動化も可能です。	
運用管理	ユーザ/アクセス権管理	利用者ごとにアクセスできる機能を制限できます。	
	グループ管理	グループに対して、公開範囲やアクセス権を変更したり、アプリ内で参照・悲参照などを制限できます。	
	セキュリティ	パスワードの最低文字数、有効期限などのポリシーを設定したり、CELIFの利用を許可するクライアントPCをIPアドレスにより制限することができます。	
	利用状況	アプリの利用状況を表示したり、管理用のテーブルを参照して利用者のログイン状況を把握することができます。	